

車いす環境学習事業活動報告書

| | | | |
|------|--|---|----------|
| 主催 | NPO法人 琵琶湖トラスト | | |
| 共催 | 公益法人 平和堂財団 | | |
| 後援 | 社会福祉法人 滋賀県障害児協会 湖南ホームタウン | | |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・外出機会の少ない車いす利用者の方を対象に、環境学習船megumiに乗って琵琶湖の環境を学習する機会を提供し、琵琶湖に対する関心を深めてもらう。 ・参加者が琵琶湖の大自然にふれて、英気を補う機会にする。 | | |
| 実施日 | 平成26年4月23日（火） | | |
| 実施内容 | | 内 容 | 実施場所 |
| | 25年 12月19日 | 第1回打ち合わせ ・事業の説明と協力について話し合う。 | 湖南ホームタウン |
| | 26年 1月8日 | 第2回打ち合わせ ・事業概略の確認と環境船の下見をする。 | 琵琶湖汽船 |
| | 3月13日 | 第3回打ち合わせ ・日程、内容等について協議する。 | 湖南ホームタウン |
| | 4月14日 | 第4回打ち合わせ ・日程、参加者、荒天時等対応について最終確認をする。 | 琵琶湖汽船 |
| | 4月21日 9:00 | 参加者58名、関係者12名により実施。 スタッフが集合し、船内レイアウトを確認後、受付準備をする。 | |
| | 9:40 | 参加者が集まり始めたので予定を早めて受付を開始し、10時10分過ぎ順次乗船する。 | |
| | 10:20 | 出航 オリエンテーション（熊谷） megumi 号の話（若代）びわ湖トラストの話（氏家）びわ湖の話（熊谷）が進められ、どの話も参加者は熱心に聞き、沖島、多景島の説明を聞きながら長浜港に到着する。 | |
| | 12:00 | 長浜港に寄港し、昼食タイム。大半は船上で食事し、その後希望者は上陸し、短時間だが長浜を散策する。 | |
| | 13:30 | 長浜港を出港し、湖流の説明を聞きながら、竹生島、沖の白石を間近で観察できたことに参加者は大変喜んでいて。プランクトンのビデオも熱心に見ていた。説明中に参加者が椅子から落ち緊張感が漂ったが、用意していた簡易ベッドに運び落ち着く。 | |
| | 16:00 | 下船後、救急車で病院に搬送する。救急車が出た後、全員下船し解散する。 | |
| 効果等 | 参加者から、琵琶湖を船に乗って学習する機会の提供に感謝の声と、来年も実施してほしいと要望があった。天候の関係で、殆ど室内で過ごし大自然を感じる機会は持てなかったが、アットホーム的な時間を持つことができた。環境学習についての満足度は意識の差があったものの、五感で琵琶湖を感じる体験は好評であった。この事業を通して、今回の参加者は琵琶湖が身近になったことを感じた。なお、けが人は病院で治療を受け、特に異常はなく当日帰宅した。 | | |



乗船前参加者記念撮影（乗船する環境啓発船メグミの前で）



熱心に聴講される参加者の皆様